

**Japanese B – Higher level – Paper 1**  
**Japonais B – Niveau supérieur – Épreuve 1**  
**Japonés B – Nivel superior – Prueba 1**

Monday 8 May 2017 (afternoon)  
Lundi 8 mai 2017 (après-midi)  
Lunes 8 de mayo de 2017 (tarde)

1 h 30 m

---

**Text booklet – Instructions to candidates**

- Do not open this booklet until instructed to do so.
- This booklet contains all of the texts required for paper 1.
- Answer the questions in the question and answer booklet provided.

**Livret de textes – Instructions destinées aux candidats**

- N'ouvrez pas ce livret avant d'y être autorisé(e).
- Ce livret contient tous les textes nécessaires à l'épreuve 1.
- Répondez à toutes les questions dans le livret de questions et réponses fourni.

**Cuaderno de textos – Instrucciones para los alumnos**

- No abra este cuaderno hasta que se lo autoricen.
- Este cuaderno contiene todos los textos para la prueba 1.
- Conteste todas las preguntas en el cuaderno de preguntas y respuestas.

Blank page  
Page vierge  
Página en blanco

問題 A

### 時代を映す地図記号


2002年に日本の地図記号が見直されて、<sup>はくぶつかん</sup>博物館や図書館の記号が加えられました。そして、2006年には風力発電用風車と老人ホームの地図記号が加えられましたが、使われなくなった記号もあります。

今回、地図記号を決めている「国土地理院」が初めて一般の人に地図記号を決めてもらおうと考えました。老人ホームは小学生が、風力発電用風車は中学生が考えたデザインです。12万件ものアイデアがあった中から選ばれて、これからずっと日本の地図で使われていくとは素晴らしいことですね！

#### 新しくできた地図記号


<sup>はくぶつかん</sup>  
**博物館**

この記号は国で定められている<sup>はくぶつかん</sup>博物館や美術館に使われています。




**風力発電用風車**

風力発電は、自然の力だけで電気を作るので、日本中で増えています。



**老人ホーム**

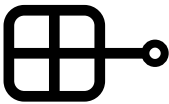
分かりやすいデザインですね。日本は<sup>こうれいか</sup>高齢化社会といわれ、これからも65歳以上の人が増えていくと考えられます。ですから、この記号も大切になっていくでしょう。



#### 使われなくなった地図記号


<sup>ぼくじょう</sup>  
**牧場**

<sup>ぼくじょう</sup>牧場は広い場所なので、記号がなくても、文字で書きこむことができます。



<sup>えんでん</sup>  
**塩田**

<sup>えんでん</sup>しお塩を作る「塩田」が日本になくなったので、地図記号も必要なくなりました。



最近になって、新しい<sup>しせつ</sup>施設の地図記号が増えたうらには、地図が<sup>にちじょうてき</sup>日常的に使われているということがあります。新しく作られた地図記号は、時代の流れを反映しているだけでなく、パソコンの<sup>がめん</sup>画面にあるアイコンににっていますね。昔から使われている地図記号もこれからどんどん変化していくかもしれせん。

参考 : [www.bokuchiki.com](http://www.bokuchiki.com) (2014)

## 問題 B

## フェアトレード 公正なチョコレート



- ① 14日のバレンタインデーが近づき、チョコレートがお店にたくさん並んでいます。みなさんが手に取った商品で「フェアトレード」の文字やラベルを見たことはありますか。フェアトレードは「公正な貿易」という意味で、身近な店でもフェアトレード商品をおく所が増えています。
- ② 先進国はコーヒーや紅茶、チョコレートの原料などを途上国から買っています。先進国はできるだけ安く買おうとします。先進国はお金も情報もたくさん持っていて、買う相手を選べるので、安く買うことができます。途上国から見れば、せっかく作った農産物などが安く買いたたかれています。
- ③ 例えば、みなさんが店で200円のココアを買ったとします。原料のカカオがアフリカで作られている場合、作ったアフリカの人たちが手にするのは1円ぐらいです。これでは、いくらカカオを作って売っても、ちゃんとした食事ができないし、子どもを学校に通わせることもできません。それを正すため、生産品を労働に見合った値段で買うことがフェアトレードの目的です。ですから、値段は少し高めです。チョコレートの原料のカカオ、コーヒーやバナナ、紅茶などの飲食料品や手工芸品、衣料品などが主な商品です。
- ④ 東京都国分寺市にあるイタリア料理店で、「国分寺まちチョコ」と書かれたフェアトレード商品が売られていました。目的は地元の人にフェアトレードを広く知ってもらうことです。
- ⑤ フェアトレードに力を入れている人は、みなさんに「自分が食べている物の生産者や生産地について理解を深めてください。そして、友だちや家族に話してください。チョコレートは10才ぐらいの子どもが働いて作られている物もあるけれど、フェアトレードは違います。世界中の人がゆたかな生活を送れるように、一人ひとりが自分でできる事を探して、行動を起こしてください。」とよびかけています。

問題 C

## 将来のリーダーを目ざして全寮制<sup>ぜんりょうせい</sup>

- ① 会社からお金を集めて作られた男子の中高一貫校<sup>いっかんこう</sup>が注目を集めています。愛知県にある海陽学園<sup>かいよう</sup>です。どんな学校か、のぞいてみました。
- ② 海に近い広々とした敷地<sup>しきち</sup>に、天文台を備えた校舎<sup>こうしゃ</sup>やハウスとよばれる寮<sup>りょう</sup>などがたっています。ここで学ぶのは男子 637 人。2006 年に開校しました。もとになったのは、英国の名門イートン校です。80 以上の会社から集めた約 200 億円で設立しました。
- ③ 学校の特徴<sup>とくちょう</sup>は全員が寮<sup>りょう</sup>に住んでいることです。「将来、日本をみちびくリーダーを育成するには人間性を育てる必要がある。それには寮生活<sup>りょう</sup>で人にもまれ、コミュニケーション力やたくましさなどを身につけることが大切です。」と学校側は説明します。
- ④ 寮生活<sup>りょう</sup>のため、通学時間はありません。午前 6 時半に起きて、平日は午前 8 時から、土曜日も午前中は授業です。力を入れているのが国際教育で、希望者は夏休みに 2～3 週間、海外のサマースクールに参加することもできます。
- ⑤ ただし、費用の高さも開校当初から話題になっています。学費、寮費<sup>りょうひ</sup>、食費など 1 年で約 280 万円かかります。そこで、2011 年の入試から、奨学生<sup>しょうがくせい</sup> 20 人も入学しました。現在、3 人に 1 人は奨学生制度<sup>しょうがくせいせいど</sup>を利用しています。また、授業のスピードについていけない、集団生活<sup>しゅうだん</sup>になじめないなどの理由から、1 学年のうちに数人は転校していきます。
- ⑥ 12 のハウス（寮<sup>りょう</sup>）には、教師の他に、会社からはけんされた若手社員もいっしょにくらしています。若手社員はハウスで、リーダーシップについて生徒と話し合ったり、学生自身に自分の将来について考えさせたりしています。



参考：2012年5月25日づけ朝日小学生新聞

「もちろんです。ずる休みに使えます。すなわち、いやな仕事をしなくてすむというわけでしょう」  
こう説明され、友人は初めて感心した。

「なるほど、なるほど。それは便利だ。やりたくない仕事をおしつけられそうになったときは、この薬を飲めばいいですね。すばらしい。ぜひ、私に分けてください」

星<sup>ほし</sup>新一 『ポッコちゃん』（一九七一年）

問題 D

変な薬

ケイ氏しの家にやってきた友人が言った。

「あなたは、薬をいじるのが好きですね。いつ来ても、薬をまぜ合わせたり熱したりしている。何か、いいことがあるのですか」

「喜んでください。やつと、すごい薬ができました。これですよ」

と、ケイ氏しはこなの入ったビンをゆびさした。友人は、それを見ながら聞いた。

「それは結構けつこうでした。で、何の薬ですか」

「かぜの薬です」 〈中略〉

こう言いながら、ケイ氏しは少し飲んでみせた。友人は不思議ふしぎそうだった。

「ききめを見せるといっても、あなたはカゼをひいていないではありませんか」

「いいから、見ていてごらんなさい」

まもなく、ケイ氏しはセキを始めた。友人は心配そうに、ケイ氏しのひたいに手を当てた。

「熱がある。これはどうしたことですか」

「さわぐことはありません。これはカゼを治す薬ではなく、カゼひきになる薬なのです」

「ばかばかしい。あきれました。私にカゼをうつさないよう、願いますよ」

「それはだいじょうぶです。まあ、もう少しお待ちください」

一時間ほど経つと、ケイ氏しのセキは治まり、熱も下がった。友人はますます変な顔をした。

「もう治ったのですか」

「つまりですね。この薬を飲むと、カゼをひいたのと同じ外見になるのです。外見だけで、本人は

苦しくもなく、害もありません。そして、一時間経つと、元にもどるのです」

「みょうな物を、こしらえましたね。しかし、こんな薬が何かの役に立つのですか」

20

15

10

5

## 問題 E

すみの  
隅野由子の世界へようこそ！

- ① ダウンしょうという病名をもつ私ですが、普通の女の子として母から産まれました。そして、たくさんの人と出会い、たくさんの事を学び、たくさんの喜びをもらうことができました。その日々の生活の中で、心にうかんだ言葉を書いて、書いています。書道家として、人の前で話したり、作品展を国内外で開いたりして活動しています。

## ② プロフィール

1985年4月生まれ。2001年には<sup>あしや</sup>芦屋クラーク国際高等学校に入学し、2002年にはオーストラリアのブリスベンにあるインターナショナル・パシフィック・カレッジに留学しました。オーストラリアで日本人の書道家に会い、書道の勉強を始めました。

③ <sup>てんらんかい</sup> 展覧会

「あの日を忘れない」という無料の<sup>てんらんかい</sup>展覧会を1月10日から18日まで、<sup>こうべ</sup>神戸市西区のそごう西神店で開きました。1995年のしんさいのときは9才でしたが、そのときの思いをこめた30作が<sup>てんらん</sup>展覧されています。悲しみをみんなで乗り越えて、力を合わせて今の<sup>こうべ</sup>神戸になりました。そのしあわせを作品から感じてもらえたら、うれしいです。

④ <sup>しゅっぱん</sup> 出版

2013年に出版された「大好きなママへ <sup>しゅっぱん</sup> ありがとう」は二つ目の作品集です。1575円、48ページで書店にて販売中です。毎日の出来事やまわりの人々への<sup>かんしゃ</sup>感謝の気持ちが書いてあります。書道作品の他に、<sup>ぼくが</sup>墨画などもふくまれています。一つ目の作品集は「今日もきっといいことがある」という作品集で、2009年に<sup>しゅっぱん</sup>出版されました。

